

# 第 53 回 いわき市民美術展覧会

## 写 真 の 部

令和 6 年 3 月 8 日 ~ 3 月 17 日

午 前 9 : 30 ~ 午 後 5 : 00

い わ き 市 立 美 術 館

- 主 催** いわき市民美術展覧会運営委員会・いわき市教育委員会  
いわき市文化協会・いわき市立美術館
- 後 援** (財) 福島県報徳社・福島民報社・福島民友新聞社  
いわき民報社・NHK福島放送局・ラジオ福島・福島テレビ  
福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・FMいわき
- 協 力** いわき美術協会・いわき陶芸協会・いわき書道協会・いわきアート集団  
いわき写真協会



# 審 査 講 評

この度は第 53 回を迎える「いわき市民美術展覧会」の写真の部の審査をさせていただきました。

写真の展示室には風景・生き物・祭り・スナップなど様々なジャンルの作品が展示されていて、日頃からいわき市の皆様が写真ライフを楽しまれ、また写真のレベルの高さも感じ取れ、入賞作品を 19 点に絞り切るのに正直悩みました。

いわき市長賞「怒濤に挑む」は、サーファーの波乗りのシーンを捉えています。波が裏返し扇型をした波の色彩が実に美しく、高速シャッターによって朝陽に染まったオレンジ色の波しぶきを写し止められています。作品から波の音まで聞こえてくるような躍動感を感じる点を高く評価しました。またフォーマットを横長にして仕上げた点も波のダイナミックさを表現することに成功しています。

いわき市議会議長賞「路地の風景」は、海外の石畳の路地を写したスナップです。明暗差が大きく露出が難しいシーンですが、手前の石畳のメタリック感やシャドー部の階調も程よく描写され、道しるべのような光に希望のストーリーを感じることができました。

いわき市教育委員会教育長賞「冬海朝陽」はいわき市の波立海岸の朝陽の風景です。聞くところによると毛嵐が発生するのは珍しいとのことでした。弁天島と太陽を重ねた点も良かったです。気象条件を味方につけた素敵な作品です。

このように、上位 3 作品は共通して光の扱いがとても上手く、その他入賞作品も独自の視点や発想で捉えた作品が多く、その場の臨場感や空気感、楽しさや幸せ、ワクワクするなどの感情が伝わり、被写体に対する眼差しが想像できる作品が多くありました。

写真は記録の役割も果たしますが、写真で何か伝える、コミュニケーションツールの一つであり、見る人に伝わるかどうかがとても大切だと思います。また近年 SNS に写真を投稿したり…と写真の楽しみ方は様々ですが、やはり写真の最終形はプリントです。ぜひ多くの皆様に素敵に額装された展示作品をご覧くださいと思います。

今後も引き続き市美展を盛り上げていかれることを願っております。

令和 6 年 3 月 6 日

喜 多 規 子  
(写真家)

# 写真の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	怒涛に挑む(いわき市豊間海岸)	増井俊一	平
いわき市議会議長賞	路地の風景	湯田由美	平
いわき市教育委員会 教育長賞	冬海朝陽	水野誠	平
《佳作》			
いわき市文化協会 会長賞	戦国絵巻	船生一夫	平
福島県報徳社賞	導き	大澤勝男	金山町
有限会社トーカイ賞	彩光	遠藤千津子	中央台
社団法人いわき観光 まちづくりビューロー賞	溪谷の貴婦人	今泉弘	小川町上平
〃	朝日を浴びて	山崎憲一	平上片寄
福島県写真館協会 いわき支部賞	輝光	稲田幹夫	勿来町
昭文堂賞	祭り、水のかけ合い	根本隆意	内郷御台境町
東日本国際大学賞	退くとも	Nuu.	内郷綴町
Y K 写真工房賞	水にたゆたう	小澤令子	小名浜下神白
カメラの矢吹賞	昇陽	鈴木達也	平
いわき写真協会賞	99歳のメイクアップ	舩井里美	平谷川瀬
イタリアンレストラン テラツツァ賞	流れの光跡	比佐勇	常磐上湯長谷町
ガスワン賞 (常磐共同ガス株式会社)	星の夜に蛍乱舞	山本敏和	自由ヶ丘
ひまわり信用金庫賞	恐竜の夢	新妻裕人	四倉町
ハニーズ賞 (株式会社ハニーズホールディングス)	風と遊ぶ	西山栄	泉玉露
〃	雪流れの朝	増井則子	泉町黒須野

※審査員はいわき市民美術展覧会運営委員会での推薦をもとに決定され、三賞及び佳作等は審査員が選考します。

# 写 真 の 部

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
1		雨 上 が る	市 村 徹	平下大越
2		誕 生	三 星 麻 紀	小川町高萩
3		輝 く 十 字 架	田 代 雅 一	勿来町
4		炎 の 舞	高 橋 濟 男	双葉郡富岡町本町
5		初 夏 の 浜 辺	草 野 喜 雄	中央台
6		初 捻 り	横 山 孝	石森
7		カ ワ セ ミ ( 春 )	渡 辺 明	山田町
8	佳 作	祭り、水のかけ合い	根 本 隆 意	内郷御台境町
9		涼 風	片 山 ツヤ子	常磐上湯長谷町
10		流れる光 太陽の滴り	志 賀 敏 広	四倉町
11		羽 ば た き	谷 口 俊 二	内郷高坂町
12		溪流 (-6℃) の贈り物	岡 義 則	勿来町
13		旅 路	遠 藤 晴 香	泉玉露
14		真 夏 の 出 来 事	森 谷 祐 治	鹿島町船戸
15		Portrait 2024	吉 田 暁 欧	平下神谷
16		流 れ の 氷 柱	岩 野 保 幸	平南白土
17		浜 の 休 日	石 森 文 夫	小名浜林城
18		銀 杏 黄 葉	折 笠 利 文	遠野町深山田
19		ラ ッ シ ュ ア ワ ー	ム-ア ケビン リース	平
20		照 る も み じ	遠 藤 浩 文	金山町
21		恋するあなたに	酒 井 和 重	平
22	佳 作	風 と 遊 ぶ	西 山 栄	泉玉露
23		あの頃に想いを馳せて	岩 塚 昭 広	小川町上小川
24		霧 蒼 の 湖 畔	富 岡 榮 子	内郷高坂町
25		旅	遠 藤 みか子	泉玉露
26		瞬 間 移 動	根 本 京 子	四倉町
27		夢 と 希 望 の 新 年	茜 潤	桜ヶ丘
28		吉 野 山 雨 上 る	今 田 明	大久町大久

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
29		深海魚アブラボウズ	高 木 志津夫	小名浜
30		不 思 議 な 窓	久 田 和 江	平
31		岩 峰 に 立 つ 男	新 谷 孝 明	平
32	佳 作	退 く と も	Nuu.	内郷綴町
33		高 原 の 朝	遠 藤 文 夫	石川郡平田村上蓬田
34		乱 舞	坂 下 勇	桜ヶ丘
35		威 風 堂 々	吉 田 正 男	中央台
36	佳 作	彩 光	遠 藤 千 津 子	中央台
37		氷 曼 茶 羅	吉 田 浩 子	平下神谷
38		早 春 賦	渡 辺 久 良	小浜町
39		青い、KISEKI	横 澤 由 利 子	平沼ノ内
40		響 け ! い わ き の 街 へ	高 山 文 雄	平
41		仙 境	松 崎 翠	郷ヶ丘
42		紅 し だ れ 櫻	笹 原 三 夫	三沢町
43		冬 到 来	相 馬 聡	中央台
44	佳 作	恐 竜 の 夢	新 妻 裕 人	四倉町
45		オ レ ン ジ ハ ー ト	し が し 23	平中山
46		不思議の国を旅したい	田 中 秀 子	常磐湯本町
47		寺 め ぐ り	鈴 木 治 子	常磐西郷町
48		凜として(英子氏に捧ぐ)	高 橋 雅 仁	江名
49		戻ってきた夏の情景	田名部 貞 雄	石森
50		朝 日 の 中 の 小 景	田 中 孝 夫	常磐湯本町
51	佳 作	雪 流 れ の 朝	増 井 則 子	泉町黒須野
52	招 待	共 存 共 栄	上遠野 真 人	小名浜住吉
53		筆 揮 う 97 才	増 井 やよい	平
54		弾 む 晴 れ 着	伊 藤 弘 子	平北白土
55		太 古 の ロ マ ン	佐 藤 義 道	常磐上湯長谷町
56	佳 作	99 歳 の メ イ ク ア ッ プ	舛 井 里 美	平谷川瀬
57		つかの間のおしゃれ	大津賀 禮 子	内郷高野町
58		白 き 平 原	橋 本 一 徳	若葉台
59	佳 作	流 れ の 光 跡	比 佐 勇	常磐上湯長谷町

No.	賞	題名	氏名	住所
60		花中遊泳	永山 淳	内郷宮町
61		水没林に遊ぶ	折笠 幸夫	遠野町入遠野
62		精霊の森	高木 きよ子	内郷高野町
63		親子愛	近藤 英子	平中平窪
64		時の記憶	黒澤 泰弘	平下平窪
65		夕映え	志賀 義弘	小浜町
66	教育長賞	冬海朝陽	水野 誠	平
67	市長賞	怒涛に挑む(いわき市豊間海岸)	増井 俊一	平
68	議長賞	路地の風景	湯田 由美	平
69		あまえ	佐渡谷 亜夫	常磐上湯長谷町
70		はやにえ	鳥海 陽太郎	平
71		職人	篠崎 良司	若葉台
72		ホタルの舞	国井 信一	内郷宮町
73		しがらみ	竹村 謙哉	泉町本谷
74	佳作	導き	大澤 勝男	金山町
75		TM-023	松本 富美雄	勿来町
76		Family	新妻 美宏	平中平窪
77		Plant Planet	翠 明	小名浜大原
78		レオとの思い出	舩井 美智子	平谷川瀬
79		北極星と星の軌跡	大山 登	錦町
80		秋爽	加澤 都子	小名浜
81	佳作	戦国絵巻	船生 一夫	平
82		生きる	鍛冶 邦雄	中岡町
83		群青の響	桑机 恵美	若葉台
84		伝承無想太鼓	小野寺 洋一	勿来町
85	招待	浅春の夕	増井 治	泉町黒須野
86		吉報の予感	平沢 ミチ子	錦町
87		福笑い	小泉 進二	小名浜岡小名
88	佳作	昇陽	鈴木 達也	平
89		春だー！	遠藤 豊	中央台
90		冬河童	江尻 利一	泉玉露

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
91	佳 作	溪 谷 の 貴 婦 人	今 泉 弘	小川町上平
92		秋 の 教 室	熊 谷 一 也	小名浜
93		も う す ぐ 1 年 生	鈴 木 孝 男	小名浜下神白
94		光 の シ ャ ワ ー	丹 野 孝	桜ヶ丘
95		夏 井 の 朝	山 田 明	平中平窪
96		そ っ と 雨 …	岩 佐 英 夫	小名浜大原
97	佳 作	星 の 夜 に 蛍 乱 舞	山 本 敏 和	自由ヶ丘
98		澄 み 渡 る 春 の 訪 れ	長 谷 川 清 夫	四倉町
99		爽 や か な 朝	高 橋 順 一	岩間町
100		水 か け 祭 り	遠 藤 文 夫	平下神谷
101	招 待	復 活 願 っ て	柏 舘 健	金山町
102		私 が 一 番	中 野 徳 夫	小川町高萩
103		星 降 る 夜	横 山 龍 雄	平下神谷
104		Lock on	郡 司 勝 義	内郷高坂町
105		自然は偉大な芸術家	四 家 和 也	内郷高坂町
106		歓 喜 の 雄 叫 び	新 妻 好 幸	平泉崎
107	佳 作	朝 日 を 浴 び て	山 崎 憲 一	平上片寄
108		待 つ	志 賀 幸 雄	埼玉県川越市三光町
109		朝 彩 そ ま る 光 の 人 々	門 林 泰 志 郎	小名浜
110		川 辺 の 二 重 奏	小 泉 伸 一	遠野町入遠野
111		晩 秋 の 寂 雨	上 遠 野 一 男	遠野町上遠野
112	佳 作	水 に た ゆ た う	小 澤 令 子	小名浜下神白
113		翔 ん だ !	片 寄 隆 司	好間町大利
114		サ ン マ 船、 出 航	岩 佐 辰 朗	小名浜大原
115		落 陽	鈴 木 健 司	小島町
116		伝 承	野 木 道 弘	常磐松が台
117		老 桜 装 う	佐 川 かつ子	平谷川瀬
118	佳 作	輝 光	稲 田 幹 夫	勿来町
119		ぼちこ POCHIKO ポチ子	DWARF (ドワーフ)	平
120		凜 と 咲 く	四 家 シツエ	内郷高坂町
121		初 秋 の 溪 谷	永 山 由 紀 子	中岡町

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
122		路 傍 の 華	K A T E	平
123		幸 せ を 願 っ て	葛 原 博 昭	中央台
124		天 を 衝 く	中 野 好 美	平下神谷
125		長 寿 の 舞	石 井 雄 一	郷ヶ丘
126		み は る か す	村 井 葉 子	四倉町狐塚
127		勝 ち 関	遠 藤 清 作	中央台
128		舞 の 後	佐々木 満	泉町
129		池 の 賑 わ い	伊 藤 紘	平北白土
130		くう 空 ちゅう 中 きゅう 給 ゆ 蜜	涌 井 常 吉	平北白土



いわき市民美術展覧会写真の部歴代三賞受賞者一覧表

回数	年度	市長賞	議長賞	教育長賞
24	平成6	柴田茂	高萩英男	石川颯
25	7	森大岳	安濃榮一	大森房子
26	8	薄宗康	石川颯	荻野保夫
27	9	高橋勇市	野崎弘文	石川義紀
28	10	早坂公男	石田友子	福地紀男
29	11	大内勲	緑川貴之	上遠野真人
30	12	渡辺孝	上原久子	早坂公男
31	13	鈴木みち子	猪狩亜矢子	渡辺浩徳
32	14	吉田精利	折原三郎	縣和子
33	15	永山亘	鶉沼信男	鳥海陽太郎
34	16	菊地英夫	石川義紀	永山亘
35	17	上遠野真人	中澤美紀子	小野貞夫
36	18	猪狩俊子	猪狩清恵	永山淳
37	19	高木理恵	蛭田光	岩塚昭広
38	20	吉田精利	森谷祐治	上遠野真人
39	21	吉田暁欧	遠藤勉	岩塚昭広
40	22	泉武子	タイラク ナツキ	跡部裕人
41	23	引地幸枝	舩井美智子	上原久子
42	24	草野小鶴恵	舩井美智子	丹野孝
43	25	早坂慧子	横山孝	徳田崇史
44	26	柏館健	横山もと子	大津賀禮子
45	27	根本隆意	長谷川清夫	齋藤吉久
46	28	小野貞夫	増井やよい	上原久子
47	29	岡光明	太田昭子	柏館健
48	30	遠藤文夫	江尻利一	田代雅一
49	31	小泉裕	江尻利一	高木志津夫
50	令和2	吉田正男	黒澤泰弘	保咲なお
51	3	柏館健	鍛冶邦雄	保咲なお
52	4	佐渡谷亜夫	草野喜雄	四家シツエ

註 写真の部は第24回市美展から開催

